

取扱説明書

24.5型 フルHD 360Hz対応 ゲーミングモニター
LCD-GC251RXAB/N



保証書は添付しておりません
修理の際には、購入日の証明（レシート・納品書など）が必要です。
大切に保存してください。

表面

裏面

•添付品を確認する

•モニターアーム（VESA）に取り付ける

•つなぐ

•使う

•安全のために

•使用上の注意

•困ったときには

•アフターサービス

•ハードウェア保証規定

•液晶ディスプレイの回収・リサイクル

添付品を確認する

☐ リモコン

☐ 電源コード

裏ブタを開け、単4形乾電池を2本入れてください。
※電池は添付しておりません。別途ご用意ください。

映像ケーブル および スタンドは添付しておりません

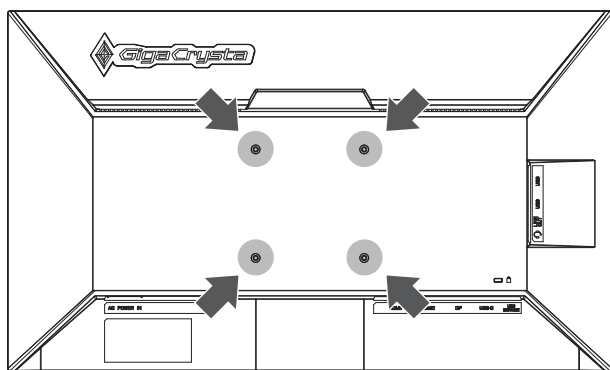
映像ケーブルやモニターアームは別途ご用意ください。

モニターアーム（VESA）に取り付ける

別途用意したモニターアーム（VESA）に取り付けて、本製品を設置してください。
モニターアームが以下に対応していることをご確認ください。

■モニターアームに固定するためのネジ穴

（VESAマウントインターフェース：100mm×100mm）



■モニターアームの要件

- 固定用ネジ：M4×10mm
（モニターアームの金具の厚みにより異なる）
- 本製品質量：約3.2Kg
- VESAマウントインターフェース：100mm×100mm
- 締付けトルク：0.9～1.1N・m（9～11kgf・cm）
- 最大上下傾き：上20°、下5°

※ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナなど他の工具で締付けると、ネジ穴が破損する恐れがあります。

つなぐ

1 パソコンや映像機器とつなぐ

映像出力の端子にケーブルをつなぐ

- HDMI ケーブル
- DisplayPort ケーブル
- USB Type-C ケーブル

映像入力端子とつなぐ

- HDMI 1/2
- DP (DisplayPort)
- USB-C

映像入力端子と解像度

映像入力端子	最大解像度
HDMI1/2	1920×1080 (240Hz)
DP	1920×1080 (360Hz)
USB-C	1920×1080 (360Hz*)

*USB-C 端子から 1920×1080 300Hz 以上の映像を表示する場合、USB 3.2 Gen2 の USB ケーブル（C-C）をご用意ください。

USB-C端子の給電について

USB-C 端子は 5V/1A の給電に対応しています。
スマートフォンなどの機器の充電にお使いいただけます。

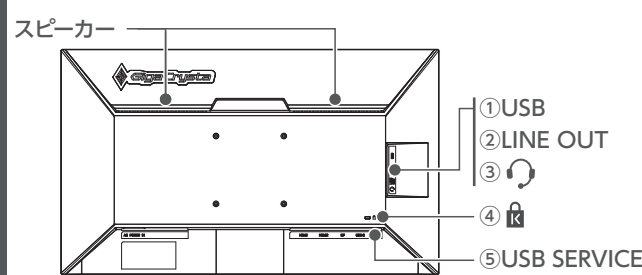
2 電源コンセントとつなぐ

「AC POWER IN」に奥までしっかりと差し込む

ご注意：アースについては以下を守る

- 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
- 電源プラグを抜いてから、アースを外す
守らないと、発火・感電の原因になります。

その他の端子などについて



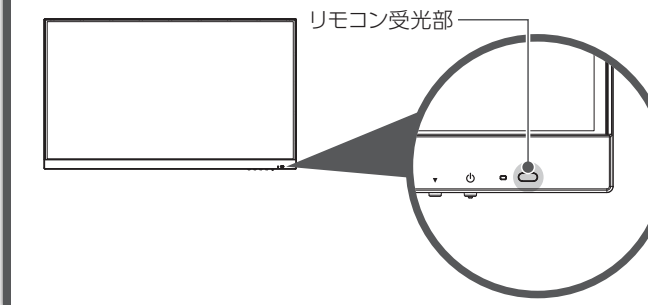
- ①USB：USB機器をつなぐ（2ポート）
USB-C でつないだパソコンの USB ハブとして機能します。また各ポート 900mA までの給電ができます。
※ポータブル SSD、ポータブルハードディスク、ポータブル光学ドライブには使えません。
※この USB 端子は USB 2.0 で動作します。
- ②LINE OUT：外部スピーカーとつなぐ
※「LINE OUT」からの音量は一定です。
リモコンではなくスピーカー側で音量を調節してください。
- ③：ヘッドセットまたはヘッドホンをつなぐ
本製品は 4 極ヘッドセットに対応しており、ヘッドセットでの操作（ボリュームコントロールやマイクのミュートなど）も可能です。
※ヘッドセット / ヘッドホンを装着したままつながないでください。
※ヘッドセットのマイクを使うには、パソコン / 映像機器と本製品の USB-C をつなぐ必要があります。USB-C 以外で映像入力をしている場合は、添付の USB ケーブルでつないでください。
※ボリュームコントロール機能は、iPhone/iPad/iPod 専用イヤホンには対応していません。
- ④：盗難対策をする
ケンジントン製ロックを取り付けられます。
- ⑤USB SERVICE：通常は使いません
システム更新に使用します。

使う

本製品は、添付のリモコンを使って操作します。

リモコンの操作範囲

リモコンの受光部は向かって右側にあります。
リモコンを受光部に向けて 5m 以内かつ上下左右に 30° 以内で操作してください。



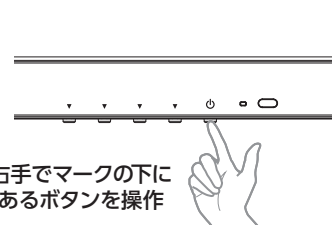
設定については『詳細ガイド』をご覧ください



https://www.iodata.jp/lib/manual/lcd_242437/

本体のボタンで操作する方法

ボタンはマークの下にあります。
右手を画面の下側に回し、人差し指などで操作します。



設定変更を防止する（メニューロック）

本体ボタンで設定変更されないようにできます。

操作 左から2番目の▼ボタンを 3 秒間押し続けます。
※解除する際も、同様に操作してください。

ヘッドセットのマイクミュートボタンを活用する

本製品のメインメニューの「イヤホン / マイク」→「カスタムボタン設定」でヘッドセットのマイクミュートボタンの機能を変更できます（オーバードライブやナイトクリアビジョンなど）。



GC Mixerを活用する

GC Mixer は、「HDMI または DP の音声」と「USB-C の音声」を混ぜて聞くことができるオーディオミキサー機能です。HDMI や DP につないだゲーム機の映像を見ながら、USB-C につないだスマホのボイスチャットをゲーム音と合わせて聞くことができます。
詳しくは、詳細ガイドをご覧ください。



ヘッドセットのマイクの音声を切る（マイク）

暗いシーンを見やすくする（ナイトクリアビジョン）

映像の暗い部分を明るく見やすく表示します。
暗いシーンが多いゲームに便利です。

用途に応じた表示に切り換える（画面モード）

細かな設定をしなくても 画面モードを切り換えるだけで、見やすく美しい映像を表示することができます。

よく使う設定項目を開く（お気に入り）

お気に入りとして登録した設定項目を開きます。
ご購入時には 1 に「コントラスト」、2 に「色温度」を登録してあります。

お気に入りの登録方法はこちら



HDMI 機器をリモコンで操作する

HDMI ケーブルでつないだ機器を、本製品のリモコンで操作することができます（CEC 機能）。
決定ボタン左上の「ホーム」も HDMI 機器のホーム画面に戻るために使います。

CEC を使うための設定方法はこちら



電源を入れる／切る（電源）

電源ランプについて

青点灯	電源入
紫点灯	ヘッドセットマイクミュート
オレンジ点灯	節電状態
消灯*	電源切

*設定によっては、電源切以外の状態で消灯するようにできます。

目の負担を低減する（ブルーリダクション）

パソコンで作業をする際に目が疲れる原因とされるブルーライトを低減します。

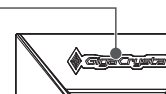
表示する映像を切り換える（入力切換）

詳細な設定をする（メニュー）

メインメニューを開いて、様々な設定をします。

イルミネーションの光り方を設定する

メインメニューの「イルミネーション」から変更してください。



リモコンコードを切り換える（コード切換）

別の当社ディスプレイを近くに置く場合、リモコンコードを変えることで誤って操作しないようにできます。
先に本製品側でも対応するリモコンコードを切り換える必要があります。

詳しい切り換え方法はこちら



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意事項	▼ 絵記号の意味
 警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。	 禁止
 注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	 指示を守る

警告

 **本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

 **雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**
感電の原因になります。

 **本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
●水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない
●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

 **添付の電源コードは、他の機器につながらない**
発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。

 **電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

 **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない**
発火の原因になります。

 **ゆるいコンセントにつながらない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んででもゆるみがある場合にはつながらないでください。発熱して発火の原因になります。

 **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量（1500W などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

 **故障や異常のまま、つながらない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

 **コンセントまわりは定期的に掃除する**
長時間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つまったホコリが電気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

 **本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く**
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

 **梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない**
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

 **熱器具のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

 **本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
発火の原因になります。

使用上の注意

 **AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながらない**
発熱、発火の原因になります。

 **煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

 **接地接続について以下を守る**
接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に接続してください。また接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

 **電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

 **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付く、発火や感電の原因になります。

 **液晶パネルから漏れた液体（液晶）には触れない**
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口に入れたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗ったものを（コップ、花びんなど）を上に置かない
また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。

 **高所に設置しない**
万が一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

 **液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。**

■有寿命部品について
●本製品には、有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサーなど）が含まれています。
●有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境（温湿度など）等の条件により異なります。
●本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

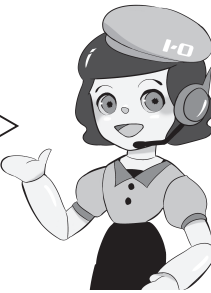
■連続使用について
本商品は、24 時間連続使用を前提とした商品ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

■その他
●直射日光が当たる場所で使用・保管しないでください。変形や変色の原因になります。
●お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
●液晶パネルの周囲を押さえず、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶パネルが破損する恐れがあります。
●液晶パネルに減点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999%以上の有効画素と 0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

困ったときには

よくあるお問い合わせをご確認ください。
AIチャットでいつでもお困りごとを解決します。


<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



音が出ない

●パソコンでお使いの場合
Windows
① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
② [サウンド] をクリック
③ [再生] タブをクリック
④ 本製品を選び、[規定値に設定] をクリック
macOS
① システム環境設定の [サウンド] をクリック
② [出力] タブをクリック
③ 本製品を選び

●機器側の音量を確認してください。
●本製品の音量を確認してください。

●ヘッドセット / ヘッドホンをつないでいる場合、本製品のスピーカーや LINE OUT から音は出ません。
※ヘッドセット交換ケーブルだけをつないだ場合も、ヘッドセットをつないだものとして扱われます。
●外部スピーカーを LINE OUT につないでいる場合、外部スピーカーの電源や音量を確認してください。

アフターサービス

重要

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報 報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<https://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

まずは、サポートページをご確認ください


<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

 **050-3116-3019**
受付 9:00～17:00 月～日曜日
(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

 iodata@iodata.jp



※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容	4 修理
取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より 3年間 無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。	1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および配送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能をもつ製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
2 保証対象	5 免責
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。	1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。 2) 弊社に故意または重大過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品へ交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。
3 保証対象外	6 保証有効範囲
以下の場合には保証の対象とはなりません。 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合 2) 中古品などで購入された場合 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地災、公害または異常電圧等の外部的事象による故障もしくは損傷の場合 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等および不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合 6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に基づく不適当な使用による故障もしくは損傷の場合 7) 合理的な使用法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合	弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外での使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積りもおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
https://www.iodata.jp/recycle_h/

■お申し込み窓口
https://www.iodata.jp/recycle_k/

【VCCI 規格について】

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
https://www.iodata.jp/recycle_k/

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>